

全国認定こども園協会山梨県支部主催研修会

『はじめの 100 か月を保障する保育とは』

— 今、問われている保育の質を考える —

切り札として期待された子ども・子育て支援新制度が施行されて 10 年が経過しました。皮肉なことにこの 10 年間、少子化はますます拍車が掛かり、私たちが送り出した子どもたちの就学後に起きている不登校、いじめ、子どもの自殺が史上最高を毎年度更新しているということ子どもの育ちの危機的現状、また、虐待の対応件数（令和 5 年 225 千余件）も史上最高を更新し続けている子育て家庭の現状はどうしたことでしょう。

たまりかねた国は一昨年 4 月に『こども基本法』を施行、その目的を実施する『こども家庭庁』を創設し、同年 12 月には『こども大綱』と『はじめの 100 か月育ちビジョン』を閣議決定しました。各自治体ではこの 4 月から『第 3 期子ども・子育て支援計画』を含む『こども計画』をスタートさせています。

こうした認識において『はじめの 100 か月の育ち』をど真ん中で担う私たち認定こども園の保育は、自の前の子どもの育ちを保障する保育になっているでしょうか？ その使命を十分果たして子どもたちを小学校に送り出しているでしょうか？ その責任をヒリヒリ感じながら考える研修会です。どうぞご出席ください。

1 日 時 令和 7 年 9 月 9 日（火）15：00～17：00

2 会 場 甲府市中道公民館会議室

3 講 師 山梨大学教育学部 教授 大野 歩 先生

4 定 員 80 名 申込締切 9 月 5 日（金）

5 申 込 全国認定こども園協会マナブル から申込

全国認定こども園協会山梨支部

事務局 認定こども園聖愛幼稚園

055-253-7788